

# 会 議 議 事 録

1 会議名	令和6年度 第1回社会教育委員会、公民館運営審議会
2 開催日時	令和6年6月3日（月）午後3時～午後5時15分
3 開催場所	さいわいプラザ4階 中央公民館 大ホール
4 出席者名	<p>【社会教育委員兼公民館運営審議会委員】</p> <p>野田委員、前田委員、小方委員、松井委員、今井委員、黒崎委員、西片委員、八子委員、富永委員、岡田委員、荒尾委員、大森委員、梅澤委員、小川委員、大淵委員、山崎委員、山田委員、若月委員</p> <p>&lt;中央公民館職員&gt;</p> <p>伊藤市民協働推進部長、中村中央公民館長、今井館長補佐、池田係長、池澤主査</p>
5 欠席者	藤田委員、小林委員
6 内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 委嘱状交付</li> <li>2 市民協働推進部長あいさつ</li> <li>3 委員及び職員の自己紹介</li> <li>4 オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会教育委員の役割と長岡市中央公民館の概要</li> </ul> </li> <li>5 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 正副委員長の選出及び研修委員長の選任について</li> <li>(2) 令和6年度長岡市社会教育の基本方針及び各担当課の事業紹介について</li> <li>(3) 長岡市社会教育委員会の活動及び自主研修の進め方について</li> </ol> </li> <li>6 その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5月30日に開催された新潟県社会教育委員連絡協議会、評議員会の報告</li> </ul> </li> </ol>
7 議題の審議結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 委員の互選により、委員長は大淵委員、副委員長は前田委員、小方委員に決定。研修委員長は大淵委員長の推薦により山崎委員に決定。</li> <li>(2) 資料2-1により、基本方針について紹介 資料2-2により、各担当課の事業について紹介</li> <li>(3) 山崎研修委員長の案に基づき、協議・意見交換を行った。今後の詳細については、研修委員が別途協議を行い決定することとした。</li> </ol>
8 議題の審議内容	
委員長	<p>※議題（1）、（2）については省略</p> <p>&lt;議題（3）について&gt;</p> <p>長岡方式の学びと活動の好循環について、我々が実際に現場を見て、または実</p>

<p>研修委員長</p> <p>委員</p> <p>研修委員長</p>	<p>際に市の事業等に参加しながら、長岡市に助言していきたい。今期は次の3点を活動の重点にしたい。</p> <p>① 令和4, 5年度とコミセンの活動を視察してきた。昨年度までの成果と課題を含めて、引き続き特色あるコミセン活動に関する自主研修を続けたい。</p> <p>② 社会教育委員はそれぞれ活動の母体がある。各々の活動を再確認していただき、市民や地域のニーズを把握したものを意見交流しながら、活動推進のアイデアにしていきたい。</p> <p>③長岡市の社会教育活動の一つでも良いから実際に参加していただき、どのように進めていったらいいかを話し合っていきたい。</p> <p>「長岡市社会教育の基本方針」の重点施策3「世代を超えた交流と、市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進」は、地域コミュニティで市民協働による地域づくりを推進している長岡市ならではの施策である。このコミュニティ活動の拠り所となるものが、「学びと活動の好循環」を大切にしたい取組である。</p> <p>学びとは、①地域課題に関わる知識（情報）を得る学び、②話し合っって課題を解決していく学び（『熟議』(熟慮と議論)）、③相手の考えを共感的に捉える姿勢で臨む学び、④個人の積極性・自発的意思に基づく学び（生涯学習）である。特に3つ目の学びは、人権意識を根底に持つ最も大切な学びである。</p> <p>これらを踏まえて、今年度の自主研修として次の3つの活動を計画している。</p> <p>①現地視察研修</p> <p>各地のコミュニティを訪問し、取組状況について学ぶ。視察時期は9月頃を予定しているが、視察先や視察内容についてはこれから研修委員の中で検討し、後日お伝えする。</p> <p>②社会教育委員として何ができるかを探り、紹介しあう</p> <p>自地域や所属団体での自分の役割や立場から、社会教育委員として何ができるかについて共有する。</p> <p>③長岡市社会教育の基本方針&lt;重点施策&gt;の評価</p> <p>各々が興味関心のある市の事業に実際に参加したり、取材したりして実態を把握し、評価活動にあたる。今年度は1つか2つの事業への参加を目標にしてもらいたい。</p> <p>今年度は「長岡市社会教育の基本方針」の重点施策3に重点を置いていこうということだが、自主研修計画③は他の重点施策についても学んでいくという認識で良いか。</p> <p>その通りである。自主研修の柱として「基本方針」重点施策3を取り上げたが、それ以外の評価についても行っていただきたい。</p>
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>